

2018年3月期 上期 決算説明会資料



2017年11月30日
株式会社昭文社

証券コード: 9475

資料の内容

- | | | |
|---|--------------------|--------|
| 1 | 2018年3月期 上期 連結決算概要 | P3-11 |
| 2 | 2018年3月期 通期 業績の見通し | P12-16 |
| 3 | 参考資料 | P17-19 |

【本資料の記載数値・内容について】
百万円未満は切り捨てております。
%表示は小数第1位未満を四捨五入しております。

【本資料の内容についてのお問い合わせ先】
株式会社昭文社 取締役兼執行役員管理本部長 大野真哉
電話 03(3556)8171

資料の内容

1 2018年3月期 上期 連結決算概要

2 2018年3月期 通期 業績の見通し

3 参考資料

2018年3月期 上期 連結決算概要

市販出版物における返品は改善したものの、電子売上の売上減少の影響を受け、売上高は2.2%の減収。事業構造改革による効率化により販管費・原価ともに改善したが、営業・経常・四半期純損失を計上。

	2017年3月期 上期実績		2018年3月期 上期実績		2018年3月期 (期首予想)	
			増減額	増減率	増減額	(予想比)
売上高	4,750	4,647	-103	-2.2%	5,210	-562
営業損失 (売上高比、以下同)	-1,000 -21.1%	-547 -11.8%	452	-	-400 -7.7%	-147
経常損失	-959 -20.2%	-517 -11.1%	442	-	-360 -6.9%	-157
親会社株主に帰属する 四半期純損失	-963 -20.3%	-534 -11.5%	428	-	-380 -7.3%	-154
1株当たり四半期期純利益 (円)	-57.92	-29.40	28.52	-	-20.90	-

※上記予想は2017年5月12日発表

2018年3月期 上期 分類別売上高(前年同期比較)

電子売上は、PND(簡易型ナビゲーション)の売上減少、前連結会計年度に失注した大型案件の影響を受け大幅減収

	2017年3月 期中間		2018年3月 期中間		増減額	増減率
	実績	構成比	実績	構成比		
電子売上	1,351	28.5%	1,097	23.6%	-254	-18.8%
手数料収入	20	0.4%	24	0.5%	4	20.1%
市販出版物合計	2,837	59.7%	3,008	64.7%	171	6.0%
地図	859	18.1%	912	19.6%	52	6.1%
雑誌	1,526	32.1%	1,694	36.5%	168	11.0%
ガイドブック	437	9.2%	372	8.0%	-65	-14.9%
実用書	13	0.3%	29	0.6%	15	109.6%
特別注文品	245	5.2%	211	4.6%	-34	-13.8%
広告収入	296	6.2%	305	6.6%	9	3.2%
合計	4,750	100.0%	4,647	100.0%	-103	-2.2%

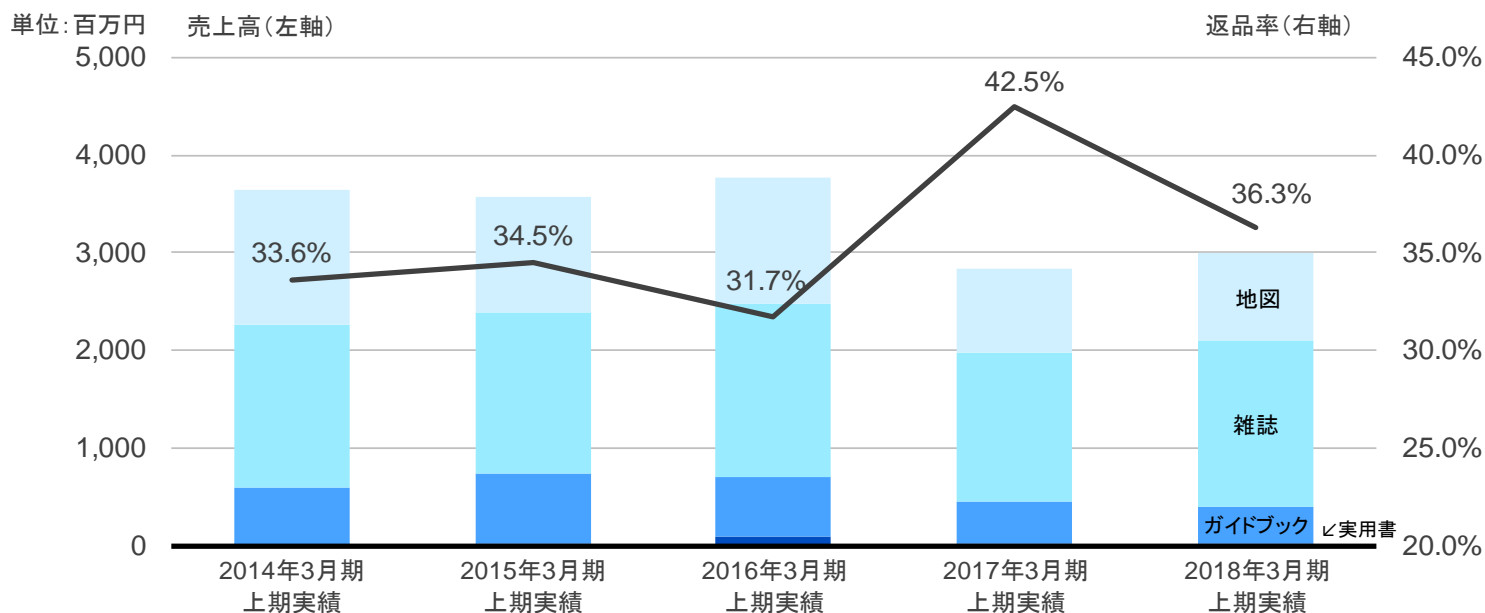
単位:百万円

2018年3月期 上期 ハイライト

- 簡易型カーナビゲーション用アプリケーションソフト『マップルナビ』の売上減少に加え前連結会計年度にあった大型案件の失注の影響を受け、電子売上は前年同期に比べ2億54百万円減少
- 市販出版物の売上は、前年同期にあったガイドブックシリーズの改訂がなかったものの、返品抑制のために徹底した市場在庫管理を進めたことにより、前年同期に比べ1億71百万円増加
- 事業部制の導入による意思決定の迅速化と子会社再編によるグループ全体の業務効率化を目的とした組織変更を実施
- 2017年7月、海外旅行向け現地オプションツアー予約・販売代行サービス「MAPPLE Activity(マップルアクティビティ)」を開始

2018年3月期 上期 市販出版物売上高・返品率の推移

ムック(雑誌)の新シリーズを出版したことに加え、市場在庫管理を徹底による返品抑制を行ったことにより返品率が低下し、市販出版物の売上は前年同期に比べ増加



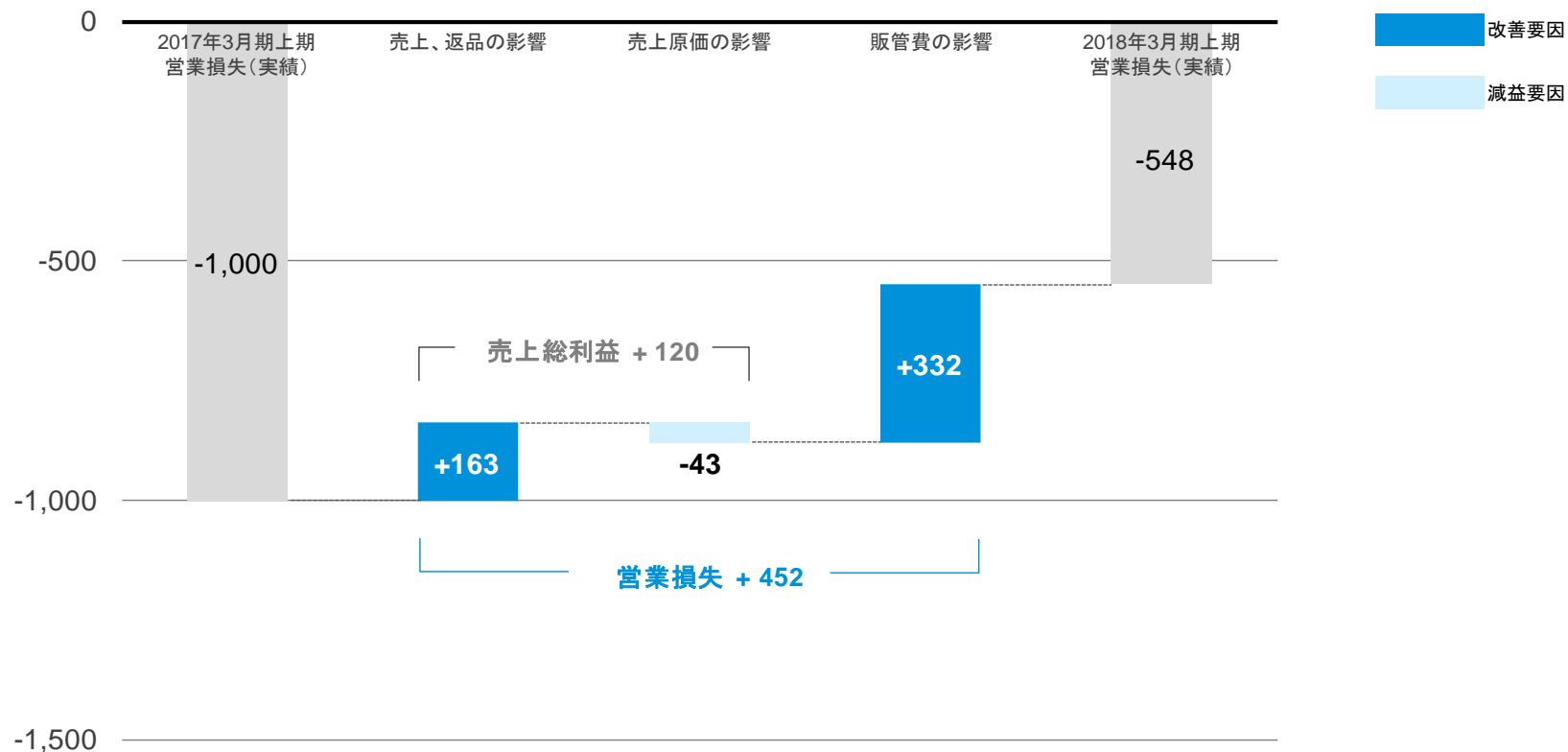
単位：百万円

市販出版物売上高合計	3,638	3,576	3,782	2,837	3,008
地図	1,382	1,189	1,292	859	912
雑誌	1,661	1,646	1,783	1,526	1,694
ガイドブック	586	727	619	437	372
実用書	8	13	86	13	29
市販出版物返品率	33.6%	34.5%	31.7%	42.5%	36.3%

2018年3月期 上期 営業損益の増減分析(前年同期比較)

市販出版物の返品が減少したことや人員削減などによる経費節減により大幅に改善したものの営業損失を計上

単位:百万円



2018年3月期 上期 販管費・設備投資額・償却費の状況

販管費は、人員削減効果や各種経費の削減により前年同期に比べて3億32百万円の減少。償却費の減少は全連結会計年度末に実施した減損処理の影響によるもの。

単位:百万円

	2017年3月期 上期実績	2018年3月期 上期実績	増減額	増減率
売上高	4,750	4,647	-103	-2.2%
販管費合計	2,037	1,705	-332	-16.3%
販売促進費	70	43	-26	-38.2%
広告宣伝費	89	54	-35	-39.7%
従業員給与・賞与	671	579	-91	-13.6%
賞与引当金繰入額	155	121	-33	-21.5%
退職給付費用	71	33	-38	-53.7%
減価償却費	45	42	-3	-7.1%
研究開発費	38	19	-18	-48.8%
その他	895	810	-84	-9.5%
設備投資額合計	302	149	-152	-50.4%
有形固定資産	14	20	6	46.5%
無形固定資産	287	129	-158	-55.1%
償却費合計	195	67	-128	-65.6%
有形固定資産	83	61	-21	-26.2%
無形固定資産	112	5	-106	-94.9%

2018年3月期 上期 連結貸借対照表

売上減少に伴う受取手形及び売掛金の減少等により流動資産が減少

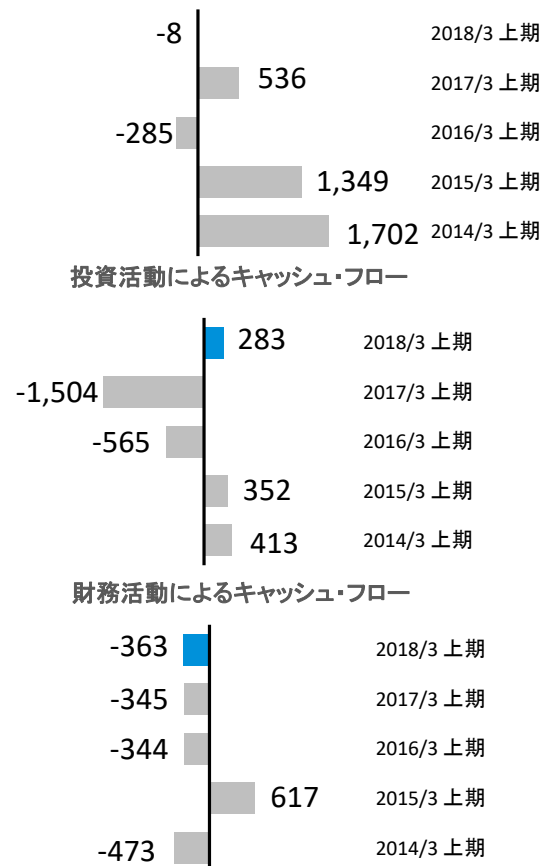
単位:百万円

	2017年3月期 3月末		2018年3月期 9月末		増減額	増減主要因
	実績	構成比	実績	構成比		
資産合計	24,550	100.0%	22,922	100.0%	-1,628	
流動資産	14,528	59.2%	12,661	55.2%	-1,867	受取手形及び売掛金、有価証券、商品及び製品の減少
固定資産	10,022	40.8%	10,261	44.8%	239	
負債合計	4,954	20.2%	4,104	17.9%	-850	
流動負債	4,113	83.0%	3,247	79.1%	-865	支払手形及び買掛金、賞与引当金、返品調整引当金の減少
固定負債	840	17.0%	856	20.9%	15	
純資産合計	19,596	79.8%	18,818	82.1%	-777	
株主資本	18,960	96.8%	18,062	96.0%	-898	親会社株主に帰属する当期純損失の計上に伴う利益剰余金の減少、配当金の支払による資本剰余金の減少
その他の包括利益累計額	608	3.1%	729	3.9%	121	
新株予約権	27	0.1%	26	0.1%	-1	
負債・純資産合計	24,550	100.0%	22,922	100.0%	-1,628	

2018年3月期 上期 連結キャッシュ・フロー計算書

売上債権の減少額の減少を主な要因として営業キャッシュ・フローはマイナス

	単位:百万円		キャッシュ・フロー 過去5年間推移		増減額	増減主要因	単位:百万円	
	2017年 3月期 上期実績	2018年 3月期 上期実績	営業活動によるキャッシュ・フロー				投資活動によるキャッシュ・フロー	
営業活動による キャッシュ・フロー	536	-8	-544	税金等調整前当期純損失の減少 +439 売上債権の減少額 -1,126 たな卸資産の減少額 +339				
投資活動による キャッシュ・フロー	-1,504	283	1,787	有価証券償還による収入 +500 有価証券の取得による支出 -1,303 投資有価証券の売却による収入 -224				
財務活動による キャッシュ・フロー	-345	-363	-18					
現金及び 現金同等物の 増減額(-は減少)	-1,312	-88	1,224					
現金及び 現金同等物の 四半期末残高 ※	8,913	7,811	-1,101					



資料の内容

1 2018年3月期 上期 連結決算概要

2 2018年3月期 通期 業績の見通し

3 参考資料

2018年3月期 通期 業績予想の修正

上期の業績および今後の事業計画を踏まえて、10月31日、通期業績予想の修正を発表

単位：百万円

	2018年3月期通期予想 (5月12日 期首発表)	2018年3月期通期予想 (10月31日 発表)	増減額	増減率
売上高	11,600	10,320	-1,280	-11.0%
営業利益(営業損失)	80	-850	-930	-
(売上高比、以下同)	0.7%	-8.2%		
経常利益(経常損失)	120	-810	-930	-
	1.0%	-7.8%		
親会社株主に帰属する 当期純利益(親会社株主に 帰属する当期純損失)	100	-870	-970	-
	0.9%	-8.4%		

2018年3月期 通期 業績の見通し(前期比較)

電子売上が当初予想を大きく下回り、構造改革に伴う効率化にによる売上原価の削減は想定よりも進まない見込み

	2017年3月期 通期実績	2018年3月期 通期予想	増減額	増減率
売上高	10,314	10,320	5	0.1%
営業損失 (売上高比、以下同)	-2,276 -22.1%	-850 -8.2%	1,426	-
経常損失	-2,206 -21.4%	-810 -7.8%	1,396	-
親会社株主に帰属する 当期純損失	-3,423 -33.2%	-870 -8.4%	2,553	-
1株当たり当期純利益(円)	-205.46	-47.86	157.60	-
設備投資額合計	686	390	-296	-43.2%
有形固定資産	59	40	-19	-32.9%
無形固定資産	626	350	-276	-44.1%
償却費合計	429	155	-274	-63.9%
有形固定資産	171	130	-41	-24.1%
無形固定資産	258	25	-233	-90.3%
研究開発費	67	45	-22	-33.6%

単位: 百万円

2018年3月期 通期 分類別売上高の見通し(前期比較)

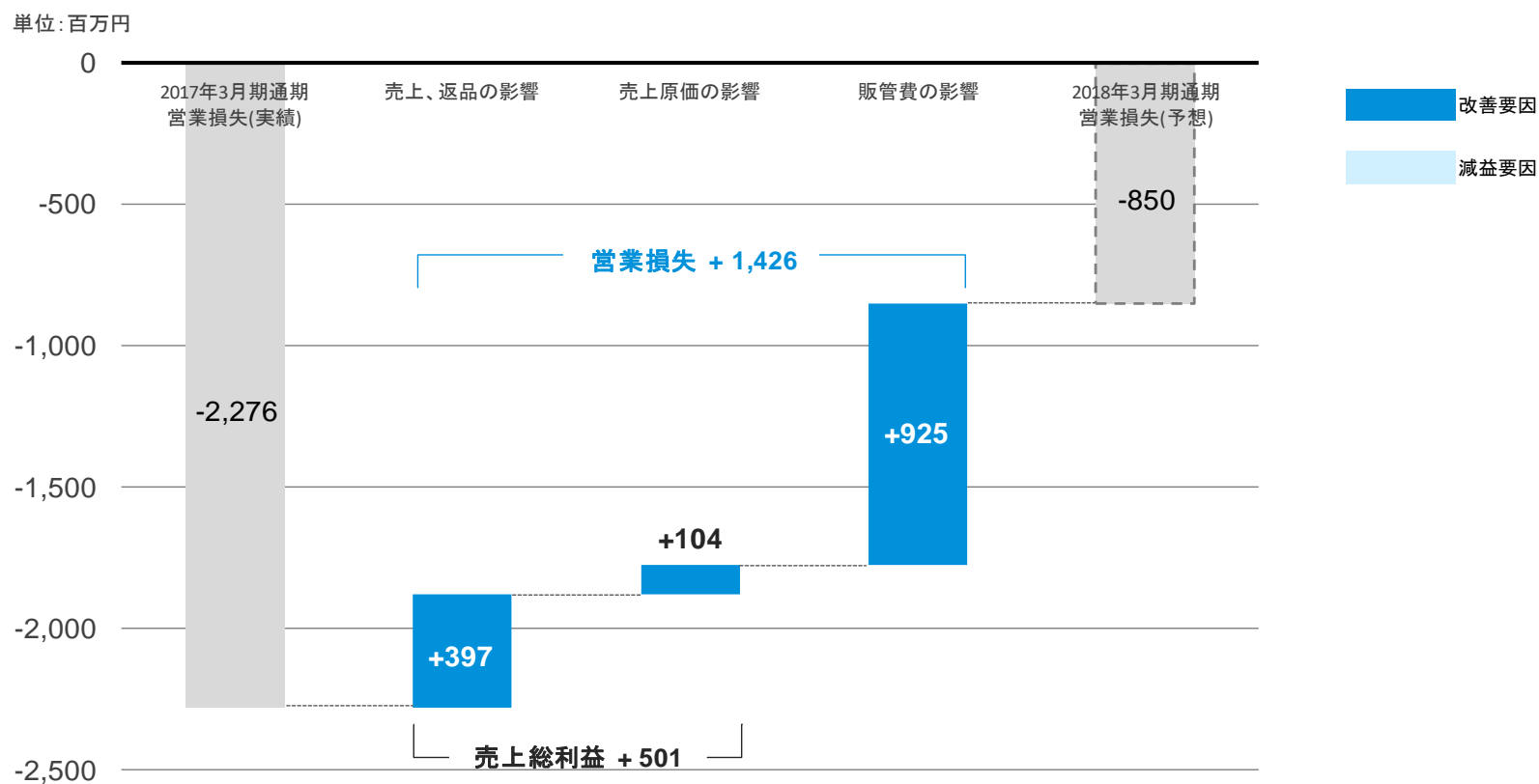
市販出版物は商品供給の減少は続くものの返品も減少傾向となり増収見込み

単位:百万円

	2017年3月期通期		2018年3月期通期		増減額	増減率
	実績	構成比	予想	構成比		
電子売上	2,842	27.6%	2,510	24.3%	-332	-11.7%
手数料収入	39	0.4%	70	0.7%	30	75.6%
市販出版物合計	5,876	57.0%	6,225	60.3%	348	5.9%
地図	2,086	20.2%	2,150	20.8%	63	3.1%
雑誌	2,876	27.9%	3,230	31.3%	353	12.3%
ガイドブック	811	7.9%	730	7.1%	-81	-10.0%
実用書	102	1.0%	115	1.1%	12	11.9%
特別注文品	736	7.1%	720	7.0%	-16	-2.3%
広告収入	818	7.9%	795	7.7%	-23	-2.9%
合計	10,314	100.0%	10,320	100.0%	5	0.1%

2018年3月期 通期 営業利益の増減分析(前期比較)

構造改革の実施に伴い、販管費の削減は進めるものの、制作工程の効率化における費用削減効果の発生が遅れているため原価においては想定より削減しない見込み



資料の内容

1 2018年3月期 上期 連結決算概要

2 2018年3月期 通期 業績の見通し

3 参考資料

当社グループ概要

当社グループは当社、連結子会社6社、持分法適用関連会社2社および持分法非適用関連会社1社の計9社で構成(2017年9月30日現在)

当社	社名	株式会社昭文社		
	創業	1960年5月		
	設立	1964年6月		
	社員数	394人(2017年3月31日現在)		
	上場市場	東京証券取引所 市場第一部		
	本社所在地	東京都千代田区麴町三丁目1番地		
	事業内容	当社グループは、独自開発による地図データ・ガイドデータを中核とし、それを活用した地図・雑誌・ガイドブックの企画・制作及び出版販売や、デジタルデータベースの企画・制作・販売及びそれらを活用したサービスの提供等「地図・旅行情報提供事業」を展開しております。		
連結子会社 主要な	社名	株式会社昭文社クリエイティブ	株式会社マップル・オン	株式会社トリブコン
	出資比率	100%	100%	100%
	事業内容	当社電子事業であるデータベースの企画・制作	モバイル(携帯・スマートフォン)向けアプリケーションソフトの企画開発・販売及びWeb広告事業	旅行関連プラットフォーム提供事業

2018年3月期 上期 グループ主要トピックス

4 - 6月

7 - 9月

A B

C

D

E

F

A 子会社キャンバスマップル(株)を吸収合併(4/1)

- ・他の当社事業とのシナジーによるカーナビゲーション事業の拡大を図るため実施



B 事業構造改革による組織変更と子会社の商号変更(4/1)

- ・事業部制の導入による意思決定の迅速化
- ・グループの制作工程の効率化を実現させる生産拠点としての位置づけを明確にするため、子会社(株)昭文社デジタルソリューションを(株)昭文社クリエイティブに商号変更

D 「まっぷるリンク」累計1000万DL突破(7/4発表)

- ・当社旅行ガイドの読者限定無料アプリ「まっぷるリンク」が、7月に累計1000万ダウンロード¹を突破
(¹コンテンツのダウンロード数)
- ・当社Webサイトに「1000万ダウンロード突破記念 まっぷるリンクあれこれ」ページを開設

F 人気「大人の小さな旅」シリーズ『首都圏発 日帰り大人の小さな旅 美食ドライブ』発売(8/16発表)

- ・今回は首都圏から美食を目当てにした日帰り旅を提案
- ・厳選したお店の洗練された料理をメインに、旅しながら立ち寄りしたい絶景名所などを掲載



C ムック版旅行ガイド『ノッテミテ』シリーズ発売(6/22発表)

- ・車を使わない旅をサポートする旅行ガイドブックシリーズ全15点
- ・観光スポットの見どころやグルメ、お土産情報、今話題の観光列車など移動が楽しくなる乗りものも掲載
- ・付録の取り外せる地図は、駅やバス停が見やすいデザイン



E 現地オプションツアー予約・販売代行サービス「MAPPLE Activity(マッフル アクティビティ)」開始(7/27発表)



- ・旅ナカ(現地)でより旅を楽しむためのオプションツアー予約・販売代行サービス
- ・日本語での案内で、予約～決済・バウチャー(利用券)発行までオンライン対応
- ・9月よりグアム・ハワイにサービス利用者向け現地ツアーデスクを開設し、現地ツアーデスクでも予約が可能



注意事項

本資料に記載されている当社の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実でないものは将来の業績に関する見通しであり、これらは発表日現在において入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいております。

実際の業績は、多様な要因によって、これらの業績見通しと大きく異なる結果になりうることをご承知おき願います。

これらの業績見通しに全面的に依拠して、投資判断を行うことは控えられますようお願いいたします。